

H30 長野県 公立 社会 解答用紙

問題番号		解 答		配点	備 考		
社 会 長 野 県 立 高 校	1	問 1	県				
		問 2					
		問 3					
		問 4	う				
			え				
			方法				
			目的				
		問 1					
		問 2	お				
			か				
		問 3	..... .....				

問題番号		解 答				配点	備 考	
社 18 公 長 野 22	2	問 1	→ → →					
		問 2	税の名称					
			納めた物					
		問 3	: : : : : : :					
		問 4						
		問 5						
		問 6						
		問 7						
社 18 公 長 野 23	3	問 1	買う側	: : : : :			義務	
			売る側	: : : : :			義務	
		問 2						
		問 3						
		問 4						
		問 5	い	: : : : :				
			う	: : : : :				
		問 1						
		問 2						
		問 3	A	: : : : :				
			B	: : : : :				
		問 4						
		問 5	え	: : : : :				
			お	: : : : :				

問題番号		解 答				配点	備 考			
社 18 公 長 野 1 2 0 4	4	問 1								
			X							
			Y							
		問 2	項 目	記号						
		項 目	記号							
		問 3	手 順 1	期 待	番号					
				心 配	番号					
手 順 2	記号		工の場合の答え							
手 順 3										

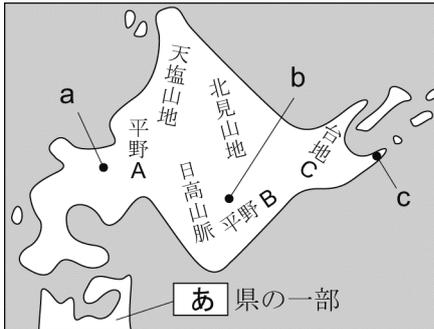
# H30 長野県 公立 社会 問題

社-18-公-長野-問-01

1 各問いに答えなさい。

歩さんは、夏休みに旅行した北海道について、略地図を作成し、ノート1にまとめた。

略地図



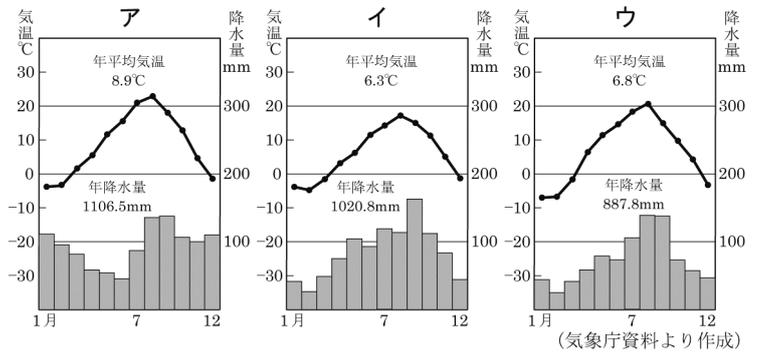
ノート1 **あ** 県から海底トンネルを通り、北海道を旅行した。平野Aには水田が広がっていた。日高山脈をこえ、平野Bでは、畑について取材をし、特色ある土地利用をしていることがわかった。台地Cでは、畜産業が盛んで、牧草などの飼料生産を行いながら乳牛を飼育する **い** が行われていた。

問1 **あ** の県名を漢字で書きなさい。

問2 **い** に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

問3 雨温図のア～ウは、略地図のa～cの都市のものである。aの雨温図として適切なものを、ア～ウから1つ選び、記号を書きなさい。

雨温図

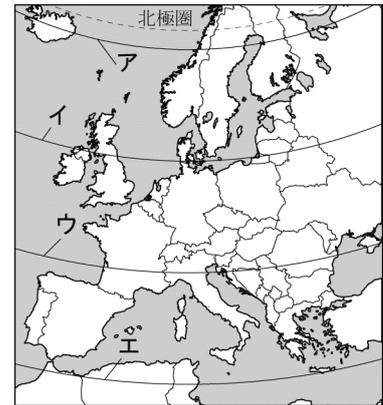




歩さんは、ヨーロッパ州について調べた。

問1 北海道北部を通る北緯45度の緯線を、地図の**ア**～**エ**から1つ選び、記号を書きなさい。

地図



問2 ヨーロッパ州の農業とヨーロッパ連合（EU）について、資料4、5を用意し、調べた。

**お** に当てはまる国名を書きなさい。

また、**か** に当てはまる最も適切な農畜産物を、次の**ア**～**エ**から1つ選び、記号を書きなさい。ただし、資料4、5の**お**には、同じ国名が入る。

- ア** 牛乳                      **イ** ぶどう
- ウ** てんさい                **エ** チーズ

資料5にかかわって、EUは加盟国が増え、拡大してきた。EUのようすについて述べた文として適切なものを、次の**ア**～**オ**からすべて選び、記号を書きなさい。

- ア** ユーロが導入された国では、国境をこえた買い物が簡単になり、活発になった。
- イ** EU加盟国では、国境をこえた言語の共通化により、宗教も1つになった。
- ウ** 多くのEU加盟国の間では、国境をこえて働く人はいるが、工場の移転の動きは見られない。
- エ** EU加盟国内には、国境をこえた技術協力を行い、航空機を製造する企業がある。
- オ** 多くのEU加盟国の間では、パスポートなしで行き来することができるようになった。

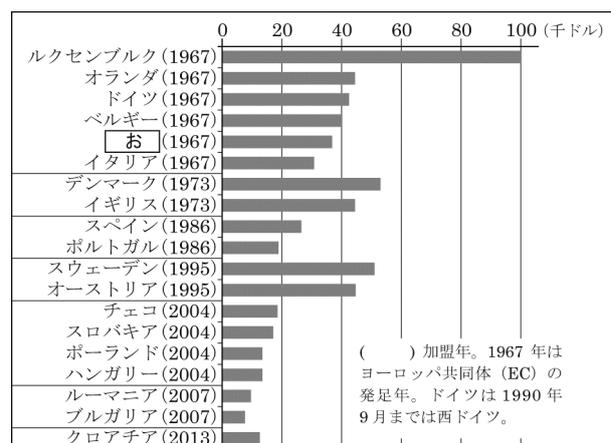
資料4 5か国のおもな農畜産物の生産量

(2014年) (千t)

農畜産物 国名	小麦	いも類	<b>か</b>	肉類
イタリア	7142	1372	6931	3620
スペイン	6471	2565	6223	5742
<b>お</b>	38950	8085	6173	5489
ドイツ	27785	11607	1245	8356
オランダ	1304	7100	2	2794

(「世界国勢図会 2017/18」等より作成)

資料5 おもなEU加盟国の加盟年と国民一人あたりの国内総生産(GDP)(2015年)



( ) 加盟年。1967年はヨーロッパ共同体(EC)の発足年。ドイツは1990年9月までは西ドイツ。

(「世界国勢図会 2017/18」より作成)

問3 EUがかかえる課題について、資料5をもとにノート2にまとめた。

ノート2 ヨーロッパの国々は、アメリカなどの  ため、ヨーロッパ共同体（EC）を経て、EUを発足させ、今日にいたっている。資料5から、2004年以降にEUに加盟した国々は、おもに  ヨーロッパの国々であることがわかる。それらの国々は、2004年より前に加盟した国々と比べて、国民一人あたりのGDPは  傾向が見られる。EU加盟国が増えるにつれて、経済的に豊かな国とそうではない国との間の  が問題となってきている。また、移民の流入にともなう課題やEUからの離脱を表明する国が現れるなどの課題が生まれてきている。

に当てはまる語句を、経済にかかわって、15字以内で書きなさい。

～  に当てはまる適切な語句の組み合わせを、次のア～カから1つ選び、記号を書きなさい。

- |   |                                |    |                                |     |                                |       |
|---|--------------------------------|----|--------------------------------|-----|--------------------------------|-------|
| ア | <input type="text" value="く"/> | －西 | <input type="text" value="け"/> | －低い | <input type="text" value="こ"/> | －経済格差 |
| イ | <input type="text" value="く"/> | －西 | <input type="text" value="け"/> | －低い | <input type="text" value="こ"/> | －加工貿易 |
| ウ | <input type="text" value="く"/> | －西 | <input type="text" value="け"/> | －高い | <input type="text" value="こ"/> | －加工貿易 |
| エ | <input type="text" value="く"/> | －東 | <input type="text" value="け"/> | －低い | <input type="text" value="こ"/> | －加工貿易 |
| オ | <input type="text" value="く"/> | －東 | <input type="text" value="け"/> | －低い | <input type="text" value="こ"/> | －経済格差 |
| カ | <input type="text" value="く"/> | －東 | <input type="text" value="け"/> | －高い | <input type="text" value="こ"/> | －経済格差 |

社-18-公-長野-問-02

2 花さんは、日本の時代区分ごとの特色をノート1にまとめ、人々の生活について考えた。各問いに答えなさい。

ノート1

<div style="background-color: #cccccc; padding: 5px; text-align: center;">原始・古代</div> <p>人々は、環境の変化などに対応して、  <u>a</u> 道具を改良しながら生活を営んだ。  <u>b</u> 天皇中心の律令国家は、摂関政治、院政へと変容していった。</p>	→	<div style="background-color: #cccccc; padding: 5px; text-align: center;">中世</div> <p>新しい仏教が生まれ、念仏、座禅、題目が、  <input type="text" value="あ"/> ため、人々の心をとらえていった。          武家政権の盛衰で社会が変動するなか、<u>c</u> 農村や都市にも変化があらわれた。</p>
--	---	--

問1 ノート1の下線部aにかかわって、次のア～エが古い順になるように左から並べ替え、記号を書きなさい。

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| ア 磨製の石包丁の使用が始まる     | イ 打製石器の使用が始まる |
| ウ 縄目の文様をもつ土器の製作が始まる | エ 須恵器の製作が始まる  |

問2 ノート1の下線部**b**にかかわって、律令制度における農民の生活に関する資料1, 2を用意した。

資料1 税の納入を示す木簡(723年)

\*肥後国益城郡調綿一百屯

\*肥後国：現在の熊本県  
(奈良文化財研究所蔵より作成)

資料2 「続日本紀」の一節(現代語訳)

諸国の農民が、都から郷里へ帰る途中で飢え、道端の溝などに転げ落ちることが多い。

農民が負担した税の名称と税として納めた物を、資料1の中からそれぞれ抜き出して書きなさい。

資料2はどのようなことについて述べたものか、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

- ア 五人組の制度      イ 税の運搬      ウ 通行税の支払い      エ 座の運営

問3 ノート1の **あ** に当てはまる適切な語句を8字以内で書きなさい。

問4 ノート1の下線部**c**にかかわって、中世の人々の生活について調べるため、図1, 資料3, 地図, 図2を用意した。

図1 ある村の変化(模式図)

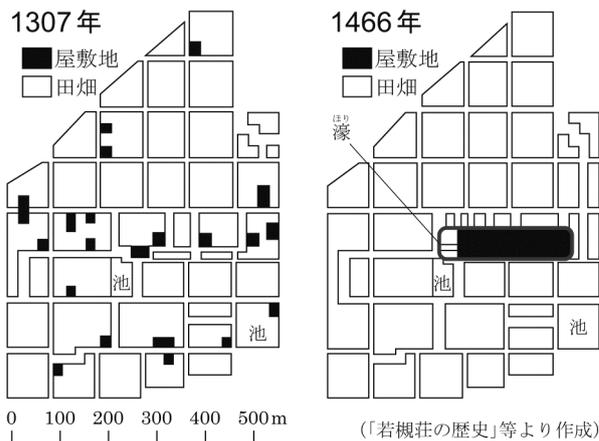


図1, 資料3をもとに、中世の村について述べた文として適切なものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

- ア 図1では、1か所にあった屋敷地は、しだいに点在する集落になった。  
 イ 図1では、点在した屋敷地がまとまり、濠がめぐらされるようになった。  
 ウ 村のおきてでは、荘園領主がすべて定めたものであった。  
 エ 農民の生活や神社の運営について規定した村のおきてがあった。

信仰で結び付いた農民や武士たちが一揆を起し、守護をたおして約100年間にわたって自治が行われた場所を、地図のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

図2は、応仁の乱による中断のあと、町衆の願いで復興したあとの祇園祭のようすを描いたものである。祭が復興したころの京都で、町の自治の中心をになっていた町衆の特徴を簡潔に説明しなさい。

資料3 寄合で決定した村のおきて(1489年)

- 祭礼に使う塩や野菜は神主が用意し、その費用は惣から出すこと。
- 薪や炭は、惣のものをたくこと。

(「今堀日吉神社文書」部分要約 改)

地図

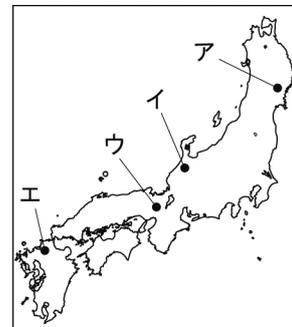
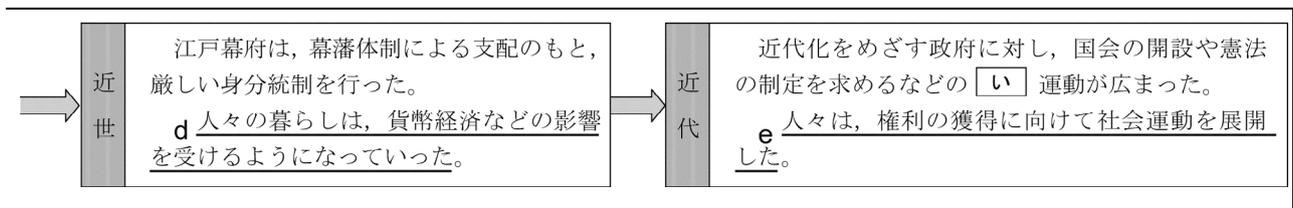


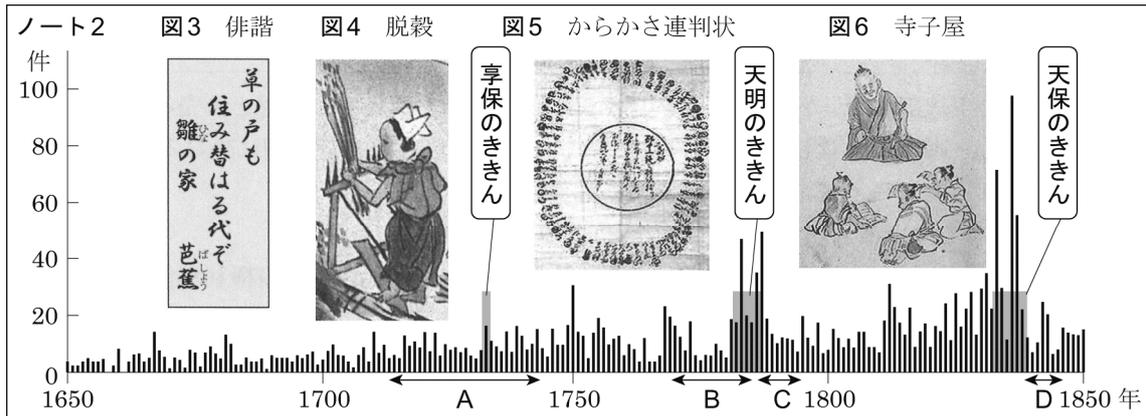
図2 洛中洛外図屏風



(米沢市上杉博物館蔵)



問5 ノート1の下線部dにかかわって、花さんは、江戸時代の人々のようすを調べ、百姓一揆の年間発生件数の推移、幕府の主な政治や改革A～D、図3～6をノート2にまとめた。なお、図3～6は、関係する時期の位置に並べた。



(青木虹二「百姓一揆総合年表」等より作成、図3「奥の細道」、図4「農業図絵」、図5白山文化博物館蔵、図6田原市博物館蔵)

幕府がききんに備えて甘藷(さつまいも)の栽培を奨励しはじめた時期はいつか、適切なものを、ノート2のA～Dから1つ選び、記号を書きなさい。

ノート2について述べた文のうち、適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

- ア 図3の句がよまれた時期には、経済力をつけた上方の町人たちの文化が栄えた。
- イ 図4の千歯こぎが普及したことにより、全国の農村に工場制手工業が広まった。
- ウ 図6の読み、書き、そろばんを学ぶ場には、百姓やその子どもたちは参加できなかった。
- エ ノート2にある3つのききんのころには、それぞれ百姓一揆が年に50件以上起こった。

ノート2の図5で、一揆に加わった百姓たちがこのかたちで署名した理由を、簡潔に書きなさい。

問6 ノート1の い に当てはまる適切な語句を、漢字4字で書きなさい。



問2 **あ** に当てはまる適切な語句を、漢字2字で書きなさい。

問3 会話文の下線部 **b** にかかわって、事例では消費者基本法にある消費者の権利が保障されていないと考えられる。その権利とは何か、最も適切なものを、下の **ア**～**エ** から1つ選び、記号を書きなさい。

**事例** 会員の **A** さんは、パソコンが故障したので新しいパソコンを買うために電器店へ行った。パソコンを見ていると、店員が **X** 社製のパソコンの性能を熱心に説明してきた。 **A** さんは **Y** 社製のパソコンについて説明を求めたが、店員は **Y** 社製のパソコンについては何も説明せず、熱心に **X** 社製のパソコンの購入を勧めてきた。 **A** さんは帰りの電車の時間が迫り、パソコンを購入するかどうか迷ったが、この日は購入せずにお店を出た。

- ア** 安全が確保される権利
- イ** 被害が救済される権利
- ウ** 必要な情報が提供される権利
- エ** 教育の機会が提供される権利

問4 会話文の下線部 **c** にかかわって、企業と労働者の関係における契約について、資料1から読み取れることとして適切なものを、次の **ア**～**エ** からすべて選び、記号を書きなさい。

- ア** 使用者は、労働契約を守り、その義務を果たさなければならない。
- イ** 労働条件については、使用者の都合で決定してよい。
- ウ** 労働者は、労働契約において、権利は認められているが、義務は課されていない。
- エ** 契約にあたり、使用者は労働者に対して労働条件を伝えなければならない。

**資料1 労働基準法（抜粋）**

第2条① 労働条件は、労働者と使用者が、対等の立場において決定すべきものである。  
② 労働者及び使用者は、労働協約、就業規則及び労働契約を遵守し、誠実に各々その義務を履行しなければならない。  
第15条① 使用者は、労働契約の締結に際し、労働者に対して賃金、労働時間その他の労働条件を明示しなければならない。

問5 会話文の下線部 **d** にかかわって、夏さんは家計と政府との関係について、ノート1にまとめた。**い**，**う** に当てはまる適切な語句を、下の **ア**～**エ** から1つずつ選び、記号を書きなさい。

**ノート1** 図のように、私たちはさまざまなかたちで、税金や **い** を納め、政府は社会資本を整備したり、**う** を提供したりしている。だから、私たちは、税金や **い** などについて関心をもつことが大切である。

**図** 家計と政府の関係

- ア** 為替
- イ** 社会保険料
- ウ** 公共サービス
- エ** 財政

夏さんは、きまりについてノート2にまとめた。

ノート2 私たちの生活の中には、e 学校や地域など身近なところにきまりがある。きまりには、f 法律や条例などもある。その法律は、g 選挙によって選ばれた国会議員で構成される国会で制定される。さらに最高法規としてh 日本国憲法がある。これらのi きまりは、私たちの生活にかかわっている。

問1 ノート2の下線部eにかかわって、クラスの話し合いでは、十分に議論したあと多数決により集団の意思決定をすることがある。このとき、多数決で結論を出すにあたって配慮すべきことについて、少数という語を使って、簡潔に書きなさい。

問2 ノート2の下線部fにかかわって、法律などに対して違憲審査を行う権限をもっている機関として適切なものを、次のア～オからすべて選び、記号を書きなさい。

ア 国会           イ 地方裁判所           ウ 内閣           エ 法務省           オ 最高裁判所

問3 ノート2の下線部gにかかわって、資料2について、AとBの選挙制度の特徴として適切なものを、次のア～エから2つずつ選び、記号を書きなさい。

ア 有権者は、候補者のみに投票し、代表者を選ぶことができる。

イ 議会が多くの政党によって構成され、さまざまな意見が反映されやすい。

ウ 投票者の意思が当選者数として反映されやすい傾向がある。

エ 当選した候補者が獲得した票以外は、選挙の結果に反映されにくい傾向がある。

資料2 2つの選挙制度における結果の例

A (定数1)

候補者	Xさん	Yさん	Zさん
得票数	9000票	6600票	4200票
結果	当選	落選	落選

B (定数6)

政党名	A党	B党	C党
得票数	9000票	6600票	4200票
÷1	9000	6600	4200
÷2	4500	3300	2100
÷3	3000	2200	1400
当選人数	3人	2人	1人

問4 ノート2の下線部hにかかわって、時代や社会が変化してきたことにより、日本国憲法には直接規定されていない権利が主張されるようになった。その結果、認められるようになった新しい人権として適切なものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

ア 自分の考えを表現する権利

イ 国や地方公共団体に情報公開を求める権利

ウ 人権が侵害されたときに裁判を受ける権利

エ 個人の私生活に関する情報をみだりに公開されない権利

問5 ノート2の下線部 i にかかわって、きまりの意義について、ノート3にまとめた。[え]，[お] に当てはまる最も適切な語句を、下のア～エから1つずつ選び、記号を書きなさい。

ノート3 私たちは、家族や学校などのさまざまな集団に所属しながら生活している。そして、そのような集団に所属する私たちは、一人一人個性があり多様な考え方や価値観、また [え] の違いもある。そこで、人はきまりをつくり、それを守ることによって、それぞれの権利や利益を保障している。特に、日本国憲法や法律などのきまりは、社会生活を営む上での [お] にもなっている。

ア 規範

イ 対立

ウ 利害

エ 効率

4 ゆうさんは、あいさんと会話し、現代社会の諸問題について考えた。各問いに答えなさい。

会話文

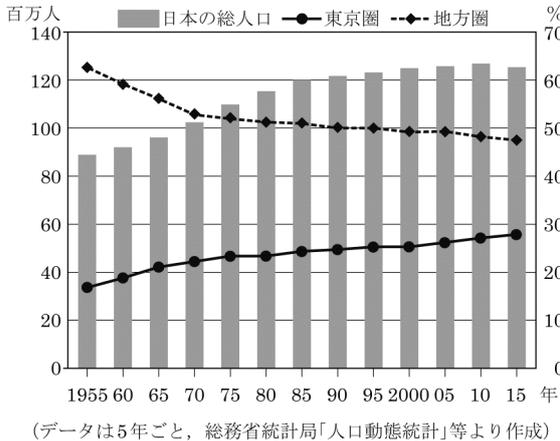
ゆう：2020年に2回目のオリンピックが開催されることで、東京都は注目されているよね。  
 あい：前回の東京オリンピックは1964年に開催されて、この年は東海道新幹線が開通したんだよ。  
 ゆう：新幹線の便利さなどもあって、今、**a** \*<sup>1</sup>東京圏に人口が偏っていることが課題だと思うけど、どうかな。  
 あい：そうだね。**b** 東京圏と\*<sup>2</sup>地方圏について調べてみたいね。

\*1 東京圏：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県。

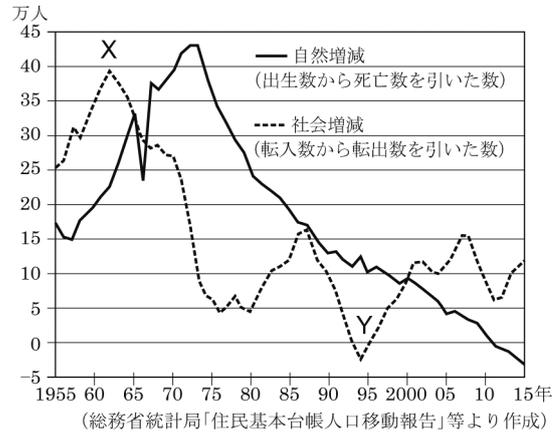
\*2 地方圏：三大都市圏（東京圏、大阪圏、名古屋圏）以外の道県。なお、大阪圏は大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、名古屋圏は愛知県、岐阜県、三重県。  
 （総務省統計局の分類による）

問1 会話文の下線部 a にかかわって、資料1, 2 を用意して調べた。

資料1 日本の総人口と日本の総人口にしめる東京圏と地方圏の人口の割合の推移



資料2 東京圏における人口の自然増減と社会増減の推移



資料1から読み取れることとして適切なものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

- ア 日本の総人口にしめる東京圏の割合は増え続けているが、地方圏の割合は減り続けている。
- イ 東京圏の人口は、地方圏の人口より多い。
- ウ 東京圏の人口に地方圏の人口を加えると、日本の総人口となる。
- エ 2015年には、総人口の半分以上が三大都市圏に住んでいる。

資料2のXとYは、それぞれどのような時期と重なるか、次のア～エから1つずつ選び、記号を書きなさい。

- ア バブル経済崩壊後の不況
- イ 大戦景気
- ウ 高度経済成長期
- エ 世界金融危機

資料2より、2015年の東京圏の人口は増加したことがわかる。東京圏の人口が増加したと読み取れる理由を、資料2をもとに、自然増減という語を使って、簡潔に書きなさい。ただし、実際に値を示す必要はない。

問2 会話文の下線部 b にかかわって、「東京圏」と「長野県とその近隣県」の生活のようすを比較するために資料3を用意した。資料3の項目A～Dから2つ選んで記号を書き、それぞれの項目から読み取れる「長野県とその近隣県」の特徴を、簡潔に書きなさい。

資料3 「東京圏」と「長野県とその近隣県」の生活のようす

項目		A	B	C	D
		通勤・通学時間 (分) (10歳以上)	1住宅あたり延べ面積 ( $m^2$ )	1世帯あたり自動車所有状況(台)	消費者物価地域差指数 (全国=100)
東京圏	東京都	49	63.54	0.67	104.0
	埼玉県	55	85.44	1.19	101.7
	千葉県	51	88.53	1.19	99.8
	神奈川県	55	75.92	0.92	103.5
長野県とその近隣県	長野県	29	125.69	1.97	97.3
	山梨県	32	111.05	1.94	98.5
	新潟県	29	132.64	1.88	99.1
	静岡県	32	103.54	1.76	98.1

(「データでみる県勢 2017年版」より作成)

問3 ゆうさんは、授業で日本における地球温暖化対策の取り組みをノートにまとめた。

**ノート**

- ・日本では、地球温暖化対策を進めるため2012年10月より「地球温暖化対策のための税」が導入された。この税は、すべての化石燃料の利用に対し、二酸化炭素排出量に応じた税率を上乗せし、広く公平に負担を求めている。
- ・日本の「地球温暖化対策のための税」の税率は二酸化炭素排出量1トンあたり289円で、1世帯あたり1か月約102円の負担となる。
- ・例えば、私たちの生活では、ガソリンや灯油1リットルにつき約0.76円を負担し、32インチのテレビを24時間つけ続けると約0.36円を負担することになる。

ゆうさんのクラスでは、地球温暖化対策をさらに進めるために、「地球温暖化対策のための税」の税率を今後どうしていくかについて、資料4～7を集めて考えた。仮に税率を上げるとしたときに起こりうる、期待されること（期待）と心配されること（心配）をそれぞれ考え、手順1～3に従ってあなたの考えを書きなさい。

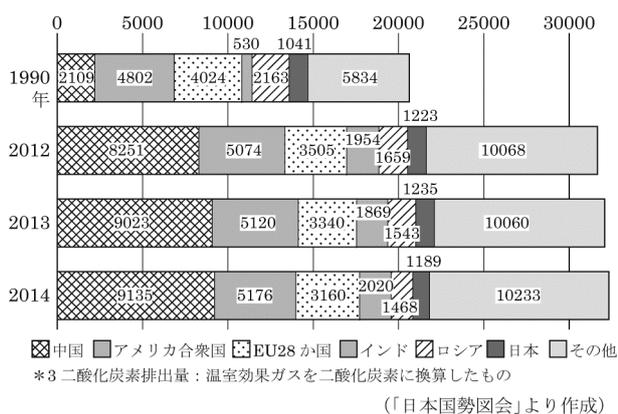
手順1：仮に、税率を上げるとしたときに起こりうる、期待と心配について、その根拠となる資料を、資料4～7から1つずつ選んで資料の番号を書き、選んだ資料をもとに、それぞれ簡潔に書きなさい。ただし、期待と心配、それぞれ別の資料を選ぶこと。

手順2：あなたの支持する立場を、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。ただし、エの場合は、あなたの考えを具体的に書くこと。

ア 上げる                      イ 下げる                      ウ 現状のまま                      エ その他

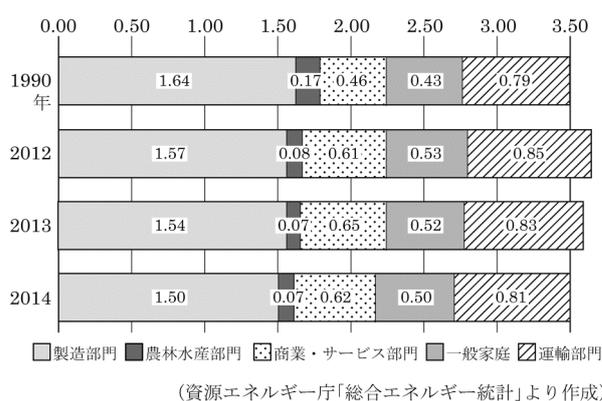
手順3：手順1で書いた期待と心配を比較し、そのどちらにもふれながら、あなたが手順2の立場を支持する理由を、60字以上80字以内で書きなさい。数字の場合は1字1マス使うこと。

資料4 世界の\*3二酸化炭素排出量(百万t)



資料5 日本の部門別最終エネルギー消費量

(石油換算, 億kL)



資料6 地球温暖化に対する国際社会の取り組み

<p><u>1992年 国連環境開発会議（地球サミット）</u> 気候変動枠組条約が調印される。</p> <p><u>1997年 第3回気候変動枠組条約締約国会議（京都会議）</u> 京都議定書が採択される。1990年を基準として、2008年～2012年までに温室効果ガスの排出量を約5%減らすことを先進国だけに義務付ける。</p> <p><u>2015年 第21回気候変動枠組条約締約国会議</u> パリでの会議で、産業革命前からの気温上昇を2℃より低く抑え、すべての国が温室効果ガスの排出量を減らす目標を提出する協定が結ばれる。2017年3月現在141の国・地域が締結している。日本でも2050年までに80%減らすことを目指している。</p>
---

(環境省ウェブサイト等より作成)

資料7 「地球温暖化対策のための税」に対する政府の考えと導入前の経済団体の考え

政府	「環境と経済の両立」「技術革新の促進」を進め、「世界でも誇れる二酸化炭素などの排出量を減らす国家」を築きたい。
経済団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温暖化対策は、自主努力をしてきている。税の導入は、生産拠点としての魅力を減じ、国際競争力を著しく低下させる。</li> <li>・税の導入によって、エネルギー経費の増大を招く。中小企業は、大きな負担のしわ寄せを受ける。</li> <li>・税の導入による負担増を価格に反映させることは難しく、物流業者の経営を圧迫する。</li> </ul>

(環境省および経済団体ウェブサイト等より作成)

H30 長野県 公立 社会 解答

問題番号		解 答		配点	備 考		
社 18 公 長 野 180	1	問 1	青森 県		2		
		問 2	酪農		2		
		問 3	ア		2		
		問 4	う	エ		2	
			え	ア			
			方法	輪作		2	
			目的	(例) 作物を育てる土地の力を維持するため		3	
			ウ, エ		2	順序は問わない。	
		問 1	ウ		2		
		問 2	お	フランス		2	
			か	イ		2	
			ア, エ, オ		3	順序は問わない。	
		問 3	(例) 経済力の強い国に対抗する		3	(12 字) ※2 参照	
			オ		3		

問題番号		解 答		配点	備 考		
社 会 公 長 野 大 学	2	問1	イ → ウ → ア → エ		2		
		問2	税の名称	調		2	※3参照
			納めた物	綿			
			イ		2		
		問3	(例) 実行しやすい		2	(6字) ※4参照	
		問4	イ, エ		2	順序は問わない。	
			イ		2		
			(例) 富裕な商工業者		3	※5参照	
		問5	A		2		
			ア		2		
			(例) 中心人物が誰かわからなくなるから		3	※6参照	
		問6	自由民権		2		
		問7	シベリア出兵		2		
			ア, エ		2	順序は問わない。	
(例) <u>女性</u> の参政権の獲得			3	※7参照			

問題番号		解 答		配点	備 考		
社 会 公 長 野 会	3	問 1	買う側	(例) 代金を支払う	義務	2	(6字) ※2参照
			売る側	(例) 商品を渡す	義務		(5字) ※2参照
		問 2	自由		2		
		問 3	ウ		2		
		問 4	ア, エ		2	順序は問わない。	
		問 5	い	イ	2		
			う	ウ			
		問 1	(例) <u>少数</u> の意見も尊重すること		3	※8参照	
		問 2	イ, オ		2	順序は問わない。	
		問 3	A	ア, エ	2	順序は問わない。	
			B	イ, ウ			
		問 4	イ, エ		2	順序は問わない。	
		問 5	え	ウ	2		
			お	ア			

問題番号		解 答		配点	備 考			
社 18-公-長野-1604	4	問 1	ア, エ		2	順序は問わない。		
			X	ウ	2			
			Y	ア				
		問 2	(例) 自然増減と社会増減の合計がプラスになっているから		2	※9 参照		
			項目	(例) A 通勤・通学時間が短い	2	※10 参照		
		項目	(例) B 1住宅あたり延べ面積が広い	2				
		問 3	手 順 1	<p>(例)</p> <p>【期待】</p> <p>(資料4) 2014年には二酸化炭素排出量が増加している国もある中で、日本は減少しているので、さらに減少することが期待できる。</p> <p>(資料5) 2012年以降、日本の部門別最終エネルギー消費量は、ほとんどの部門で少しずつ減少してきているので、さらに減少していくことが期待できる。</p> <p>(資料6) 国際社会の取り組みが進んできているので、税の意義を国民に説明することで、地球温暖化に対する意識がさらに高まることが期待できる。</p> <p>(資料7) これまで以上に財源を確保できるので、地球温暖化対策につながる技術革新を促進することが期待できる。</p> <p>【心配】</p> <p>(資料4) 2014年には二酸化炭素排出量が増加している国があるので、日本が取り組んでも世界全体では減少しない心配がある。</p> <p>(資料5) 2012年以降でも、日本の部門別最終エネルギー消費量は、部門によっては減少していないので、各部門の消費量が減少していくか心配である。</p> <p>(資料6) 2050年までに温室効果ガスの排出量を80%減らすことを目指しているので、この税をどれくらい負担していくのか心配である。</p> <p>(資料7) 企業の経費が増大するので、国際競争力の低下や経営の圧迫などの心配がある。</p>		8	※11 参照	
				手 順 2	<p>(例)</p> <p>ア 二酸化炭素排出量が増加している国があるが、それらの国に地球温暖化対策のための新しい技術を提供することで、世界の二酸化炭素排出量の減少に貢献できるから。(75字)</p> <p>イ 地球温暖化に対する国民の意識がさらに高まることが期待されるが、企業の経費が増大し、経営の圧迫や国際競争力の低下など経済への影響が懸念されるから。(72字)</p>			
					手 順 3			<p>ウ 日本の二酸化炭素排出量は減少しており、2050年までに温室効果ガスの排出量を80%減らす目標に向けて、この税を今後どれくらい負担していくのか心配だから。(76字)</p> <p>エ 廃止</p> <p>部門別最終エネルギー消費量は減少してきているが、企業の経営を圧迫する心配があるので、税の負担ではなく自主努力をさらにうながすような政策も考えられるから。(76字)</p>

- ※1 「連作障害を防ぐため」も正答例とする。また、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。
  - ※2 正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。
  - ※3 「綿一百屯」も正答とする。
  - ※4 「わかりやすい」、「信仰しやすい」など、念仏、座禅、題目に共通する特徴が書かれているものを正答とする。
  - ※5 経済力をもっていることと、土倉、酒屋など商工業者であることが書かれているものを正答とする。
  - ※6 「共同責任となるから」も正答例とする。正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。
  - ※7 「女性」の語を使って、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。
  - ※8 「少数」の語を使って、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。
  - ※9 「自然増減」の語を使って、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。
  - ※10 「C 1世帯あたり自動車保有台数が多い」、「D 消費者物価地域差指数が低い」も正答例とする。また、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。特徴の記述については、項目の有無は問わない。
  - ※11 次の(a)(b)を満たしているものを正答とする。
    - (a) 手順1において、資料番号が書かれ、その上で選択した2つの資料を、「期待」と「心配」の観点から適切に読み取っている。
    - (b) 手順2において、支持する立場が書かれており、手順3において、手順1で読み取った「期待」と「心配」の観点のどちらにもふれながら、支持する理由が書かれている。
      - ・(a)のみ満たしているものは4点とする。
      - ・(a)について、1つの資料のみ観点にそって適切に読み取っているものは2点とする。
      - ・(b)について、(a)を満たしているものを評価の対象とする。
- 手順2、手順3の正答例については、
- ・アは、「心配」が資料4、「期待」が資料7の例。
  - ・イは、「期待」が資料6、「心配」が資料7の例。
  - ・ウは、「期待」が資料4、「心配」が資料6の例。
  - ・エは、「期待」が資料5、「心配」が資料7の例。

社-18-公-長野-KS-01

- 1 問1 略地図から、北海道の真南に位置する県であることがわかるので、青森県。
- 問2 台地Cは根釧台地。飼料を生産しながら乳牛などの家畜を飼育する農業を酪農という。
- 問3 aは札幌, bは帯広, cは根室をさす。札幌は日本海側に位置し、冬に雪が多く降るので、雨温図のAがあてはまる。Iは台風などの影響で9月の降水量が多くなる太平洋側の根室, Uは冬の寒さが厳しい内陸の帯広。
- 問4 **う**は北海道が80%近くを占めていることからじゃがいも, **え**は新潟県や秋田県も北海道と同じくらいの生産量があるところから米であることがわかる。  
耕地をいくつかの区画にわけ、年や時期ごとに異なる作物を順番につくる栽培方法を輪作という。これは土地の栄養を落とさないようにするための工夫である。  
A「44%」ではなく55%である。I 主業農家数の割合は北海道の方が高くても、主業農家数は、農家数自体が北海道の方が圧倒的に少ないから、北海道が  $3.7(\text{万戸}) \times 0.74 = 2.7(\text{万戸})$  で、都府県が  $122.5(\text{万戸}) \times 0.21 = 25.7(\text{万戸})$  となって、北海道の方が少なくなる。
- 問1 北緯45度の緯線はフランスの南部、イタリアの北部を通る。
- 問2 **お**に当てはまるのは、小麦の生産量が多いことから、フランスと推測できる。**か**はイタリア、スペイン, **お**で同じくらいの生産量があることから、選択肢の中ではIのぶどうと判断できる。  
Iのような動きはない。Uは「工場の移転の動きは見られない」が適切ではない。
- 問3 **き**の前後の言葉につながるように解答を考えること。あとに「ため」とあることから、ヨーロッパの国々がEUを発足させた目的を、前の「アメリカなどの」からつながるように書くのが適切だと判断できよう。  
**く**…フランス, イタリア, イギリスなどが西ヨーロッパの国々であるのに対し, チェコ, ポーランド, ルーマニアなどは東ヨーロッパの国々である。**け**…GDPは加盟年が新しい国ほど低い傾向にあることを資料5から読み取ろう。**こ**…文脈から加工貿易は当てはまらない。

社-18-公-長野-KS-02

- 2 問1 Aは弥生時代, Iは旧石器時代, Uは縄文時代, Eは古墳時代。
- 問2 税には、租、調、庸、雑徭などの種類があったことから判断する。  
「諸国の農民」「都から郷里へ帰る途中」「飢え」「転げ落ちる」などから、厳しい税の運搬のようすを述べた文であることを読み取ってほしい。A, Eは時代が異なるし, Uは関係がない。
- 問3 **あ**の前後にある言葉に注意すれば、新しい仏教が人々の心をとらえた理由を答えるのが適切であることが読み取れるだろう。前後の言葉につながるように答えることに注意。
- 問4 A…点在していた集落が, 1か所の屋敷地になった。U…資料3のキャプションに「寄合で決定した村のおきて」とある。  
文中の「一揆」は1488年に起きた加賀の一向一揆をさしている。加賀は現在の石川県にあたる。商業の発達によって、商工業者の中には富をたくわえる者が登場し、町の自治を行うようになってきた。
- 問5 Aが享保の改革, Bが田沼の政治, Cが寛政の改革, Dが天保の改革の期間を示していることに気づけば、正解に近づきやすい。やや細かいことがらであるが甘藷(さつまいも)の栽培を奨励したのは、享保の改革のときである。  
A「芭蕉」は松尾芭蕉のこと。元禄文化の時期に活躍した。I, Uのような事実はない。Eききんの時期に百姓一揆は多発しているが, ノート2を見れば、年間に50件を超えているのは毎年でないことがわかる。  
領主や大名に百姓一揆の首謀者が誰かわからなくさせて、処罰させにくくするためであった。
- 問6 **い**運動は、「国会の開設や憲法の制定を求める」とあることから、自由民権運動とわかる。
- 問7 会話文を読むと、商人が買いしめて米の値段が上がる原因になった、第一次世界大戦の終わり

ごろの何かを答えればいいことがわかる。

下線部 **f** は大正時代。イの殖産興業の開始は明治時代、ウの農地改革の実施は昭和時代の太平洋戦争後のことなので、当てはまらない。

下線部 **g** や資料 5 から、「1925 年に成立した法律」は普通選挙法のことだとわかる。さらに、「婦選」が婦人の参政権のことだと読み取ることができれば、活発になっていた女性運動の一環として、スローガンが、当時はまだ実現できていなかった女性の参政権の獲得をめざしたものであるととらえることができるだろう。

社-18-公-長野-KS-03

- 3** 問 1 商品を買うということは代金を支払うということであり、商品を売るということは商品を渡すということである。
- 問 2 消費生活では、契約は個人の意思に任されている。契約自由の原則が前提なのである。
- 問 3 事例文中に「Y 社製のパソコンについて説明を求めたが、店員は Y 社製のパソコンについては何も説明せず」とあるので、必要な情報が提供される権利が保障されていないと考えられる。
- 問 4 イは第 2 条①の規定に反する。ウは第 2 条②の規定と矛盾する。
- 問 5 **い** には、家計が政府に納めている税金以外のものだから社会保険料が、**う** には、政府が家計に提供している社会資本以外のものだから公共サービスが当てはまる。
- 問 1 多数決は一定時間内で決定できる長所がある反面、少数意見が反映されにくいという短所がある。少数意見の尊重はその短所を補うためのものである。
- 問 2 違憲審査権はすべての裁判所がもっている。
- 問 3 まず、A が最多得票数をとった 1 人だけが当選になっているところから小選挙区制、B が得票数に応じて当選者数が政党ごとに振り分けられているところから比例代表制であることをつかむ。ア 候補者のみに投票するのは小選挙区制。イ 議会に多くの政党が進出しやすいのは比例代表制。ウ 議会に少数意見が反映されやすいのは比例代表制。エ 死票が生じやすいのは小選挙区制。
- 問 4 アは自由権、ウは請求権として規定されている。
- 問 5 **え** には、一人一人の違いになるものなので、ア～エの中では利害が当てはまる。**お** には「きまり」を言いかえた言葉が当てはまるので、規範が当てはまる。

社-18-公-長野-KS-04

- 4** 問 1 イ 地方圏の人口の方が多。ウ 会話文の注を読めば、大阪圏と名古屋圏の人口も加えなければ、日本の総人口にならないことがわかる。
- ア バブル経済が崩壊した 1991 年以降に続く不況（不景気）。イ 大戦景気とは第一次世界大戦中に迎えた好景気（好況）のこと。ウ 高度経済成長期は 1955 年から 1973 年にかけて。エ 世界金融危機が発生したのは 2008 年。
- 社会増減としては人口が減っていても、それ以上に自然増減によって人口は増えているので、合計すると人口は増えていることになる。
- 問 2 問題文をよく読んで、「東京圏」と比べた「長野県とその近隣県」の特徴を書くこと。「東京圏」の特徴を書くのではないことに注意すること。また、県ごとの数値を答えさせる問題でもないので、注意する。
- 問 3 慣れていないと解答に迷う問題であろう。受験生一人一人の意見を問うもので正解はないが、それだけに、手順 1～3 の流れに沿って答え方に正確を期すことが大切になる。日ごろから社会問題に対し自分なりの意見をもてるように訓練しておこう。